

給食だより 5月号

令和7年 能登町立柳田中学校

木々の緑も鮮やかさを増し、さわやかな季節になりました。新しい環境にも少しずつ慣れてきたことと思います。疲れが出やすい時期でもあるので、規則正しい生活を心がけるとともに、早めに就寝したり、湯船にゆっくりつかったりして、しっかりと休養もとりましょう。

5月の目標 食事のマナーに気をつけよう

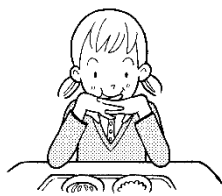
食事のマナーは、本来、人に迷惑をかけずにみんなが楽しく食事をするためのものです。堅苦しいものとするのではなく、「食事をより楽しむための近道」と考えて、マナーを守って食事をしましょう。今のうちに基本的なマナーをマスターしておけば、大人になってから食事の場面できっと役立ちますよ！

こんなこと
していませんか？

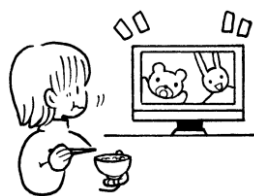
マナー CHECK



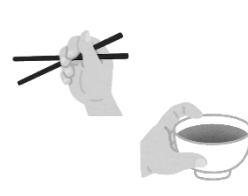
姿勢が悪い



ひじをついている



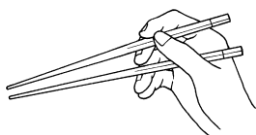
ながら食べ



はし・食器の持ち方

これが正しい持ち方！

食べこぼしを防いで食べやすく、見た目も美しく見えます。



はし

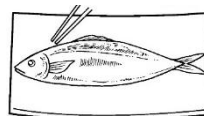
上のはしは、鉛筆を持つように持ちます。下のはしは、親指のつけ根と薬指の第一関節辺りで軽く持ちます。



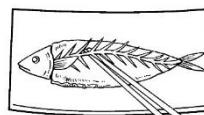
茶わん

親指以外の4本の指をそろえて伸ばし、指の腹に茶わんの底をのせます。親指は茶わんのへりにかけます。

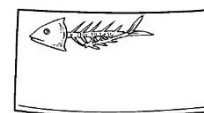
魚 きれいに 食べられるかな？



骨にそって頭の方から食べます。

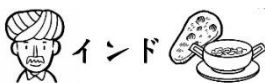


頭と骨をはずして端におきます。裏側はひっくり返して食べないように。



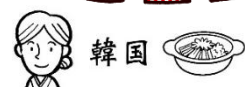
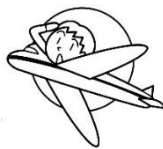
身はきれいに食べ、骨などの残りは端によせておきます。

世界の国の マナー いろいろ



インド

インドでは、カレーなどを食べる時に手を使って食べます。これは「料理を手でも味わう」ためで温度や手触りも含め、食べ物を味わっているといえます。このように手を使って味わう習慣は、東南アジアや中近東、アフリカなど、全世界の約40%の国で行われています。



韓国

ごはんが入った茶わんや汁物のわんは、手に持たずに、テーブルの上においたままさじで食べます。持ち上げるとマナー違反です。また、人に招かれた時など、たくさんの料理が出てきますが、招かれた方は残すのが礼儀で、全部食べてしまうと物足りないという意味にとられてしまいます。